

- 高画質専用カメラで画像を取得しサーバーへ送信、クラウドサーバーのAIで獣種を瞬時に判断
- クマ、イノシシ、サル、シカの出没を認識すると、登録したメールアドレスへ即時に警報メールを送信
- 離れた場所からでもクマ、イノシシ、サル、シカの出没を監視することが可能

企業概要

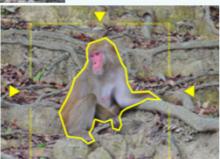
(株)日本遮蔽技研
所在地 福島県本宮市本宮字坊屋敷276
番地
連絡先0243-24-9355
・業務など会社概要
技術開発、危機管理
品開発、販売



詳細はこちら

活用技術

- LTE回線仕様、SMTP機能付きカメラ
- AI画像認識システムクラウドサーバー
- 一斉に出没警報メール機能(登録アドレス宛)



監視イメージ
※実際の写真
とは異なります。

導入実績

導入市町村

- ・富山県へ10台導入
- ・福島県福島市、郡山市、本宮市、南相馬市
飯館村へ導入

導入効果

- ・SDカードを取りに行く回数が少なくなり
労力の低減が可能。
- ・対象獣種以外の画像もサーバーへ送付、記録
されるので生息調査に有効。
- ・暗視機能も搭載で昼夜問わず24時間監視。
- ・AIにより自動判別されるので、撮影画像の確
認が不要になり、調査時間の短縮が可能。

イニシャルコスト、ランニングコスト

- 本体購入 75,000円/台 通信費、管理費別途
- レンタル 25,000円/台 保険、通信、管理込み
- 業務委託 23,000円/台 レンタルと同じ
レポート提出込み

※レンタル、業務委託、現地設置代は含みません